

変わる動物行政！ 変われる動物行政！

私達「猫の避妊と去勢の会」は、平成21年よりマスコミで、大きく取り上げられていた「熊本市動物愛護センター」へ行って来ました。

何故、私達が熊本まで行ったのか？ また、行こうと思ったのか？
テレビで週刊誌で目にする熊本市の情報「凄い！本当に行政がしているの？」

- ◎ 熊本市動物愛護センター「殺処分ゼロ」を目指す命の取り組み！！(某週刊誌のタイトル)
- ◎ ニュースZERO 犬・猫の殺処分31万頭 「犬・猫 殺処分 ゼロへ」(某テレビ局)

これらの多くの情報で、犬のことは良く判った。でも、猫のことはどうなっているの？
犬のことも、猫のことも、もっと良く知りたい！熊本の動物行政はどのようにして変わったのか？自分の目で見て、耳で聞いてみたい。

- ★「動物の愛護及び管理に関する法律」(平成12年12月1日施行)
- ★「犬及びねこの引き取り並びに負傷動物の収容に関する措置」
(平成18年1月20日 環境省告示第26号)

今の日本に、これらの法律等があるなかで、熊本市の動物行政が行なう事ができるのに、何故！私達の住む街、金沢市の動物行政には行なう事ができないのか？
熊本市も金沢市も同じ中核市(熊本市 約70万人、金沢市 約45万人)
動物の命に、こんなにも大きな差があるのはおかしくないのか？そんな単純で素朴な気持ちにかられたからです。(熊本市は平成24年4月1日政令指定都市移行となります。)

平成22年2月24日(水曜日)・25日(木曜日)の2日間の日程

「遠くからいらっしゃるのだから、譲渡会の開かれる、水曜日に来られたら？」の言葉で即、決まりました。熊本市動物愛護センターの松崎正吉所長さん、他職員さんの動物たちへの「命の対応」「命への想い」「わけへだての無い愛情」の取り組み、たった2日間の視察でしたが、とても人間らしい素晴らしい誇りをもって、明るく働ける職場を隅から隅まで、拝見させてもらいました。職員全員の明るい笑顔に私達も心が和みました。

動物行政は変えることができるのだ！

職員の方々の「殺処分はしたくない」という心。そして、「物」から「命ある者」としての「人間の心からの取り組み方」で **変われる** 事ができるのが、動物行政なのだと確信致しました。

以下、どうぞ一字ももらさず、お読みになり私達の街の動物行政との取り組み方の違いを感じられ、ご感想をお聞かせ下さい。



猫の避妊と去勢の会
代 表・愛玩動物飼養管理士
桐 畑 陽 子



小さな命を大切に
猫の避妊と去勢の会



平成22年2月24日(水曜日)・25日(木曜日)の2日間
今、動物達の命を救うため、“殺処分ゼロを目指して”の取り組みを行なっている
「熊本市動物愛護センター（ハローアニマル熊本市）」を視察してきました。

《熊本市動物愛護センターの使命》

野生鳥獣から愛護動物まで、人と動物とが共生できる安全で安心なすみよいまちをつくる。
昭和58年に動物収容施設棟を改築してできた結構古い建物。職員は19名（内 獣医師9名）
嘱託4名（内 トリマーさん2名含む。）

「一日目」 2月24日(水曜日) 午後1時着

獣医師でもあり、同センター所長の「松崎 正吉さん」にお話を聞く。



平成13年に獣医として勤務していた動物園より、熊本市動物愛護センターの指導係長として赴任。センターでは、これまで週2回（火・金曜日）犬・猫の殺処分が行なわれていたが、平成19年1月よりガス殺処分（最後）ガス（CO2）による殺処分が完全廃止となる。

飼い主へは、意識の変化をうながす為に自分で新たな飼い主を探す努力をしてもらう。
（新聞や掲示板等を活用）

- 保健所では安易に犬を引き取らない。
- 新たな飼い主を探す努力をしても、老犬やヒフ病で、どうしても貰い手が無ければセンターで引き取る。**（飼い主の努力が確認できた場合）**
- ハンデイのある犬でもセンターで引き取る。
- 平成20年より、動物を引き取る時の料金は下記の通り

成 犬	2,000円	成 猫	1,000円
子 犬 生後90日まで	400円	子 猫 生後90日まで	200円

（引き取り額については、一般会計に入るため犬猫たちに使う事が出来ない。）

- 苦情や相談の電話にはいつでも対応し現場へ話しを聞きに行く。
- 毎週（水曜日）は犬猫の譲渡会を行なっているが犬が主となっている。
- 犬の希望者は「譲渡前講習会」をうける。
（講習会を受けていないと譲り受けができない）



講習内容

※譲渡前講習会用紙の最後のページ「飼い主適正自己診断」を済ます。

- (1) ビデオ上映（約10分）ALIVE ～動物たちの訴えが聞こえますか～
- (2) 講 義 （約30分）
- (3) 黙 読 「How could you?」「どうして?」
- (4) 修了証配布
- (5) 希望者は譲渡会場へ

※この日の都合が悪ければ、別の日に修了証を持参のうえ犬の譲渡を受けられる。



レポートの続きは
直接お問い合わせください

TEL:090-3763-4439



小さな命を大切に
猫の避妊と去勢の会